

## 放射線測定設備現況届出書

原発本第168号

2021年12月2日

原子力規制委員会 殿

### 届出者

住所 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号  
氏名 九州電力株式会社  
代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘

放射線測定設備の現況について、原子力災害対策特別措置法第11条第3項の規定に基づき届け出ます。

原子力事業所の名称及び場所		川内原子力発電所 鹿児島県薩摩川内市久見崎町 字片平山1765番地3
原子力事業所内の放射線測定設備	設置数	5式（全5式中1式（S-1のNaI(T1)シンチレーション検出器、電離箱検出器、電離箱プリアンプユニット、空気吸収線量率測定装置（高・低線量率用）及び全1式中1式オフサイトモニタ盤の記録計（高・低線量率用）部品の更新））
	設置場所	別紙参照
原子力事業所外の放射線測定設備	設置者	
	設置場所	
	検出される数値の把握方法	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 「原子力事業所外の放射線測定設備」の欄は、通報事象等規則第8条第1号ただし書の規定により代えることとした放射線測定設備を記載するものとする。

放射線測定設備設置場所

枠組みの内容は、防護上の観点から公開できません。